

新型コロナウイルス感染症：中東地域各国の状況

令和2年10月21日
中東調査会

感染者数（感染者数順）と死者数：10月20日時点 出所：各国発表

国・地域	感染者数 (前日比)	死者数 (前日比)
イラン	539,670 (+5039)	31,034 (+322)
イラク	434,598 (+3920)	10,366 (+49)
トルコ	351,413 (+1894)	9,445 (+74)
サウジアラビア	342,968 (+385)	5,217 (+16)
イスラエル	306,162 (+1286)	2,278 (+15)
モロッコ	179,003 (+3254)	3,027 (+51)
カタール	129,944 (+273)	224 (+0)
クウェイト	117,718 (+886)	714 (+4)
アラブ首長国連邦	117,594 (+1077)	470 (+4)
オマーン	111,033 (+439)	1,122 (+8)
エジプト	105,705 (+158)	6,142 (+12)
バハレーン	78,533 (+309)	305 (+3)
レバノン	64,336 (+1392)	531 (+5)
パレスチナ	59,595 (+513)	492 (+8)
アルジェリア	54,829 (+213)	1,873 (+8)
リビア	50,906 (+957)	746 (+14)
チュニジア	44,450 (+1723)	711 (+24)
ヨルダン	40,972 (+2035)	414 (+34)
アフガニスタン	40,369 (+82)	1,499 (+2)
シリア	5,180 (+46)	254 (+3)
イエメン	2,057 (+1)	597 (+0)

◆感染症危険情報の現状（10月20日現在）

- **レベル2**（不要不急の渡航をやめてください）：中東全域
- **レベル3**（渡航中止勧告）：アフガニスタン、UAE、アルジェリア、イスラエル、イラク、イラン、エジプト、オマーン、カタール、クウェイト、サウジアラビア、チュニジア、トルコ、バハレーン、パレスチナ、モロッコ、リビア、レバノン

◆各国の主な取り組み・動向（10月20日現在）

アフガニスタン	新規感染者数・死者数ともに減少傾向
UAE	新規感染者数が高止まり（10/17に過去最多の1538人を記録）
アルジェリア	アルジェを含む8県で夜間外出禁止令（23-6）が発令
イエメン	新規感染者・死者ともに収束
イスラエル	10/19～移動制限を緩和、幼稚園・デイケア再開、商業活動を部分的に許可
イラク	10月8日より、アーシューラーから40日後を記念するアルバイーン（「40」を意味する）にあわせて、巡礼者用にナジャフ国際空港が限定再開
イラン	感染の「第3の波」に直面。10月10日、ロウハーニー大統領は健康指針（マスク着用含む）の違反者に罰金を科すと発表
エジプト	新規感染者の抑制に成功。9/16～入国前にPCR陰性証明を提出
オマーン	感染者数増加を受けて、10/11から10/24まで20-5時のロックダウン
カタール	カタール航空が欧州諸都市およびシンガポールへの国際線就航便を増便
クウェイト	一部都市で課されていた外出禁止令が解除。大規模な集会の開催は引き続き規制
サウジアラビア	世界遺産マダイン・サーレフの玄関口であるウラー歴史・文化地区が10/31より観光客の受け入れ再開
シリア	反体制派支配地域の感染者数：北西部3190名、北東部1998名
チュニジア	チュニスで夜間外出禁止令（平日21-5、土日19-5）が発令
トルコ	5/6以来、166日ぶりに新規感染者数が2000名超
バハレーン	モスクでの日の出礼拝を再開
パレスチナ	10/18エラカートPL0執行委員会議長が感染し、イスラエルの病院に入院
モロッコ	衛生緊急事態宣言が11/10まで延長
ヨルダン	感染ピーク局面。
リビア	トリポリで新規感染者数が増加傾向
レバノン	感染ピーク局面、12/31までCOVID-19緊急事態。10/19～79の自治体をロックダウン

※各国の対応はウイルス感染状況に応じて刻々と変化するため、詳しくは各自ご確認いただくようお願い申し上げます。